

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形基礎	講義 実習 実技	平良 恵	4

授業の到達目標 (目標とする検定)	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする
----------------------	-------------------------

授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業。          扱いやすい綿素材を中心にスカート(裏無し)・ブラウス(裏無し)の作成の作成から          田中千代式原型の操作方法や基礎的な平面作図を演習し服の構造について理解を深め、デザインの          表現力を高める。          服作りの基礎となる採寸、体型補正、ミシン操作指導から始め、課題に必要なパターン知識、縫製の基礎を          段階的に学ぶ。</p>
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	洋裁道具の説明 針の持ち方 (しつけ・まつり・かがり練習) ミシン講習 (ミシン練習)
2	基本スカート 〈パターン・ソーイング〉
3	スカート原型 ダーツ移動 スカート応用パターン 各自スカートパターン
4	カッティング フィッティング ソーイング 等
5	〈部分縫い〉
6	パイピング 袋縫い ダーツの縫い方と始末 ファスナー明き
7	スナップ付け 縫い代始末 裾始末 鉤(かぎ)ホック付け など
8	
9	基本ブラウス 〈パターン・ソーイング〉
10	上身頃原型 袖原型 ダーツ移動 衿・袖付きブラウスパターン 各自ブラウスパターン
11	カッティング フィッティング ソーイング 等
12	〈部分縫い〉
13	フリル付け 見返し明き 袖口一枚明き ボタン付け など
14	
15	

<b>成績評価の方法</b> ・提出課題→パターン知識 作品出来栄え 部分縫い出来栄えの評価 期日厳守 出席状況 ・テスト→実寸パターン作成技術 部分縫い作成技術
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 学校法人 東京田中千代服飾専門学校 4年(副担任) (株)NICOLE 6年 婦人服パタンナー経験あり (株)ジーユー 5年7か月 (株) ハニーズ 3年4か月 販売員経験あり
--

授業初日持ち物 A4ファイル 部分縫いテキスト 筆記用具 洋裁道具 ルーラー	学校で準備する教材など
---	-------------

<b>配付資料</b> プリント配布
-----------------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形 I	講義 実習 実技	平良 恵	4

授業の到達目標 (目標とする検定)	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする
----------------------	-------------------------

授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業。 基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。パンツ・テーラードジャケット(裏付き)を縫う。 研究作品として、資料から各自のデザインを考え デザインにあったシルエットやディテールを正確再現できるように素材選び、パターン作成、縫製をする。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	裏付きセットアップジャケット
2	〈パターン・ソーイング〉
3	ジャケットについて ゆとりの入れ方 テーラードカラー 袖の目の描き方 二枚袖
4	ジャケット応用パターン 各自応用パターン カッティング フィッティング ソーイング
5	〈部分縫い〉
6	切り込みポケット各種 袖明き見せ 裾始末
7	コンシールファスナー付け ベント など (作品の一部で評価する場合あり)
8	
9	
10	
11	
12	パンツ 〈パターン・ソーイング〉
13	応用パターン 各自応用パターン カッティング フィッティング ソーイング
14	〈部分縫い〉
15	シームポケット クレセントポケット パンツ前明きファスナー

成績評価の方法
<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出課題→パターン知識 作品出来栄え 部分縫い出来栄えの評価 期日厳守 出席状況</li> <li>・テスト→実寸パターン作成技術 部分縫い作成技術</li> </ul>

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
学校法人 東京田中千代服飾専門学校 4年(副担任) (株)NICOLE 6年 婦人服パタンナー経験あり (株)ジーユー 5年7か月 (株) ハニーズ 3年4か月 販売員経験あり

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
前期同様 必要なもの全て	

配付資料	プリント配布
------	--------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	デザイン画・スタイル画基礎	実習 実技	河村 秀子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	・人体と衣服の関係を理解し、洋服設計としてのデザイン画、製品図の基礎習得。
----------------------	---------------------------------------

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人体デッサン→デザイン画→製品図(平絵前後)の描き方を順に学ぶ。</li> <li>・鉛筆デッサン、ペン入れ、色鉛筆、マーカー、多様な画材を使用して着装表現の基礎を習得する。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	・人体ポーズ-1 正面	体、顔(正面、横)		鉛筆
2	・人体ポーズ-2 重心移動	体、手・靴		鉛筆
3	・着装表現 シルエットを意識して描く①	20S(ストレート)デザイン画		鉛筆+ペン
4	・着装表現 シルエットを意識して描く②	50S(フィット&ボリューム)デザイン画		鉛筆+ペン+色鉛筆
5	・着装表現 シルエットを意識して描く③	60~70S(リキッドA)デザイン画+製品図		レディスで描く ↓
6		60~70S(パンツ)デザイン画+製品図		メンズで描く ↓
7	・着装表現 シルエットを意識して描く④	80~2000S(Y、ビッグ)デザイン画+製品図		※メンズ希望者はここからメンズ ↓
8		80~2000S(Y、ビッグ)デザイン画+製品図		※マーカーで描く演習スタート 鉛筆+ペン+マーカー
9	・ディテール①(ネックライン、袖パリエーション)	ブラウス製品図		↓
10		トップス&ボトム デザイン画+製品図		↓
11	・ディテール②(装飾ディテール、関材)	ディテール 別製品図		↓
12		ディテール 別 デザイン画+製品図		↓
13	・素材表現①	表面感/マット&光沢	デザイン画+製品図	↓
14	・素材表現②	透け感/レイヤード	デザイン画+製品図	↓
15	・素材表現③	各自テーマ	デザイン画+製品図	↓

成績評価の方法
授業への取り組み方、作品提出

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
鉛筆、消しゴム、色鉛筆・スケッチブック	A4クリアファイル20ポケット

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	PC基礎	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	マイクロソフトのWord・Excel・PowerPoint・イラストレーター・フォトショップ操作基礎の習得。
---------	--

授業の内容	PC操作の基礎から Word・Excelを使った書類、グラフ、表計算などの作成。 PowerPointを使ってプレゼンテーション用のスライド作成基礎。 「イラストレーター」「フォトショップ」というソフトウェアを使用してグラフィックデザインの基礎を学びます。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	PC操作の基礎
2	Wordとは？書類作成(文字入力、書式、配列)書類作成(図形、画像)
3	Excelとは？表計算の基礎
4	Excel 関数 基本
5	見積書の作成
6	PowerPoint とは？スライド作成(編集、レイアウト)
7	スライド作成(編集、レイアウト)
8	スライド作成(図形、文字入力)
9	スライド作成(図形、文字入力、動画挿入)
10	イラストレーターの基本 図形の生成、移動、拡大縮小
11	図形の塗りと線、整列、変形パレットを使って、レイアウトを始める
12	テキストツールで文字の入力をする。文字入力の説明、フォントについて
13	フォトショップ基礎、画像加工、編集
14	着色、様々なツールの活用方法。
15	オリジナルパターンを作成

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業態度、提出物

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

<b>配付資料</b> 世界一やさしい エクセル ワード パワーポイント 2021 世界一やさしい(テキスト)
--



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	SNS基礎	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1

授業の到達目標	アイテムをより良く見せる手法とそれを活かした情報発信をSNSで行う。基礎の習得。
---------	--

授業の内容	<p>ビジネスをする上でSNSを使用することが必須となっている昨今、インフルエンサー(SNSのフォロワーを多く持っている)を起用したビジネススタイルが増えてきている。実際に活動している方を招き、どのようにしてファンを獲得しているのか、仕事の取り組み方など現在のファッション業界の流れを理解してもらう。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	授業目的、授業内容の解説,インフルエンサーとは
2	バランスのよく見える写真の構図について
3	↓
4	仕事でのSNSを活用方法
5	カメラワーク(SNSで効果的な物撮り、商品撮影)
6	↓
7	↓
8	カメラワーク、スタイリングを綺麗に見せる方法
9	↓
10	↓
11	イメージビジュアル展示作品製作
12	↓
13	↓
14	↓
15	作品発表、まとめ

<p><b>成績評価の方法</b></p> <p>授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)</p> <p>出席状況、授業態度、カメラワーク作品評価</p>
---

<p><b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b></p> <p>杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める</p>
---

<p>授業初日持ち物</p> <p>筆記用具</p>	<p>学校で準備する教材など</p> <p>プロジェクター</p>
----------------------------	-----------------------------------

<p>配付資料</p>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	色彩構成	講義 実習	大串由美子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッションビジネスに不可欠な色彩の基本知識を習得する。</li> <li>・カラーワーク(演習・課題)によって、色彩表現力・コーディネート力の向上を目指す。</li> <li>・ファッション色彩能力検定3級の取得も目指す。</li> </ul>
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション色彩[ I ]の内容に基づき、ファッションビジネスで色彩を活用するための基本を学ぶ。 → 色彩のはたらきや役割、色の成り立ち、カラーシステム、カラーイメージ、カラーコーディネート(配色)等</li> <li>・理論を学ぶだけでなく、カラーワーク(演習・課題)を毎回行い、知識の定着と実践力の向上を図る。 → 演習: 配色カードや絵の具を用いた基本のカラーワーク → 課題: 色相環コラージュ作成、カラー分析体験(予定)</li> <li>・ファッション色彩能力検定試験3級取得を目指した検定対策も行う。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	色彩のはたらき	オリエンテーション / 生活における色彩のはたらき / ファッションにおける色彩の役割 * 演習: トーンマップ
2	色彩体系 ①	有彩色と無彩色 / 色の三属性 * 演習: 色相・明度・彩度の分類
3	色彩体系 ②	ヒュー&トーンシステム(PCGS) / 純色・清色・濁色 ※課題: トーンのコラージュ(雑誌・広告などを利用)
4	色彩理論_基礎 ①	色の成り立ち / 光と色 / 視覚と色 ※課題: 色相環のコラージュ雑誌・広告などを利用)
5	色彩理論_基礎 ②	三原色と混色 * 演習: 絵の具を用いた混色(色相・トーン・三原色)
6	色彩理論_基礎 ③	色の見え(対比・補色残像・面積効果・同化など) * 演習: 対比、補色残像
7	色彩理論_基礎 ④	色の感情効果 * 演習: 色相・明度・彩度による感情効果
8	色彩の技術 ①	配色の基礎 * 演習: 色相を基準にした配色・トーンを基準にした配色
9	色彩の技術 ②	色彩構成 * 演習: ベースカラーとアソートカラー、グラデーション
10	色彩の技術 ③	色彩構成 * 演習: アクセント、セパレーション
11	ファッション産業と色彩	ファッション産業における色彩の役割 / コーディネーションと色彩 * 演習: コーディネートの色彩計画
12	定期試験	ペーパーテスト
13	まとめ(課題)	カラー分析体験(カラーイメージ・感情効果・配色などの活用事例)
14	検定対策 ①	総復習 & ポイントまとめ / 対策問題 & 解説
15	検定対策 ②	総復習 & ポイントまとめ / 対策問題 & 解説

<b>成績評価の方法</b> 出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み) 定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)、課題(提出状況・完成度)
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 化粧品会社におけるカラリスト(化粧品の調色・商品企画・カラリストの育成等を担当) 色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当 → 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等
---

<b>授業初日持ち物</b> ・ファッション色彩[ I ] ・ファッション色彩能力検定試験 3級問題集 ・新配色カード199a ・新配色カード199用演習台紙 ・はさみ(カッター不可) ・筆記用具 ・のり(貼ってはがせるものが望ましい)	<b>学校で準備する教材など</b> ・ケント紙: 3枚 → 5回目に使用予定(絵の具を用いた混色) ・絵の具 → 5回目に使用予定(絵の具を用いた混色) ・過去問題: コピー(2回分)  ※上記以外に必要ながあれば追ってお願いします。
--	---

<b>配付資料</b> ・プリント(演習・課題)
-----------------------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	パーソナルカラー	講義 演習 実習	大串由美子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パーソナルカラー(色素傾向に基づく似合う色)の内容を知る。</li> <li>・ パーソナルカラーを活用した「自分ブランディング」を体験し、パーソナルカラーの活用方法を知る。</li> <li>・ 色彩活用パーソナルカラー検定3級の取得を目指す。</li> </ul>
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 色彩活用パーソナルカラー検定3級の内容に基づき、ファッション業界で活用できる「パーソナルカラー」について学ぶ。 → 似合う色の考え方、4タイプのカラーパレット、似合う色の基準となる色素、似合う色の取り入れ方 等</li> <li>・ 配色カードを使った演習(4タイプカラーパレット)によって理解を深める。</li> <li>・ 実習(色素確認・ドレーピングによる似合う色診断)を通して、自分のパーソナルカラー(似合う色)を知る。</li> <li>・ 課題(4タイプのカラーージュ・実習シート・自分ブランディング提案)を通して、パーソナルカラーの活用を考える。</li> <li>・ 色彩活用パーソナルカラー3級の取得を目指した検定対策も行う。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリエンテーション / 色彩活用としてのパーソナルカラー(似合う色の考え方・P.I.と自分ブランディング) / デモンストレーション
2	パーソナルカラーの色分類① 4タイプのカラーパレットの特徴 ※演習:カラーパレット作成
3	パーソナルカラーの色分類② 4タイプのカラーパレットのイメージ ※課題:4タイプのカラーージュ(雑誌等を使用)
4	似合う色と色素傾向① 4タイプの典型的な色素傾向
5	似合う色と色素傾向② 色素確認(グループワーク) ※課題:実習シート(色素確認&ドレーピング結果をまとめる)
6	ドレーピング実習① グループドレーピング(似合う色の診断)
7	ドレーピング実習② グループドレーピング(似合う色の診断)
8	似合う色の取り入れ方 ドレーピング結果確認 / タイプ別の似合う色の傾向 / 取り入れ方のポイント
9	自分ブランディング提案 ※課題:自分ブランディング提案(プランニングシート・カラーージュ)
10	検定対策① 序章・1章
11	検定対策② 2章
12	検定対策③ 3章・4章
13	検定対策④ 5章・6章
14	定期試験 ペーパーテスト
15	直前対策&総まとめ

成績評価の方法
出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み姿勢) 定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)、課題(提出状況・完成度)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
化粧品会社におけるカラーリスト(化粧品の調色・商品企画・カラーリストの育成等を担当) 色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当 → 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	素材学 I	実習 実技	島田朋子	1

授業の到達目標	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。また仕事上で必要なファッション用語を知る(前後期) TES(繊維製品品質管理士)はかなり難しい資格なので、意義を説明し、希望者にはレクチャーします。
---------	---

授業の内容	ファッション業界の流れを知る。 素材の基礎知識を学ぶ。 簡単に出来る素材加工実習をして、素材バリエーションを広げる。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッション業界の流れとテキスタイル……ファッション業界の大きな流れを知テキスタイルを学ぶ意味を知る
2	テキスタイルの種類と繊維の名前……素材をカット&添付しながら、テキスタイルとは何か？を学んでいく
3	トレンドとは、2024S/Sのトレンドを読んでいく……1回目に説明したファッション業界の流れを復習しながらトレンドとファッション用語を理解する
4	繊維の名前の小テスト、生地が出来るまで
5	天然繊維について①(綿)、デニムについて
6	デニム加工(脱色とサンディング)(※材料購入あり)
7	天然繊維について②(麻)天然繊維について③(羊毛・獣毛・絹)
8	天然繊維について④(小テスト)、化学繊維について①(再生、半合成繊維)
9	化学繊維について②(合成繊維)
10	ステンシル加工……プリントの基本をステンシル加工で学ぶ(※材料購入あり)
11	染色について
12	化学繊維について③(小テスト)、織物と編物
13	織物と編物……織物と編物の基本を知り、三原組織を紙で織ってみる
14	生地とアイテム……アイテムに合わせて生地を選んで、アイテムの構成をする。
15	期末テスト(テキスタイルの種類、繊維の名前、天然繊維、化学繊維、織物と編物について)

成績評価の方法
受講姿勢、提出物、筆記試験

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
繊維製品品質管理士、品質管理、テキスタイル企画 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 としてコンバーター、OEM会社にて企画、生産に従事

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル(20ポケット以上) 筆記用具 糊 ハサミ	キッチンハイター1本 紙やすり(#80 #150 3人で1枚ずつ) ステンシル用顔料(白、黒、赤、青、黄) A4クリアファイル2人で1枚

配付資料 授業ごとにプリント資料を配布
------------------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	素材学Ⅱ	実習 実技	島田朋子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。また仕事上で必要なファッション用語を知る(前後期) TES(繊維製品品質管理士)はかなり難しい資格なので、意義を説明し、希望者にはレクチャーします。
----------------------	---

授業の内容	生地と呼称、その意味を実際の生地を添付しながら学んでいく。 店頭リサーチを通じて、学んでいる知識が実際に活かせることを実感し、学ぶ意識を高める。 品質についての知識を学び、商品知識を深める。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	2024-25AWテキスタイルトレンドについて、店頭リサーチについて・・・秋冬の素材を知るためにどのようなリサーチをするか理解する
2	生地の名前①、店頭リサーチのターゲット設定・・・綿のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチのターゲットを2つ設定する。
3	生地の名前②、店頭リサーチ資料作成・・・麻、絹のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
4	生地の名前③、店頭リサーチ資料作成・・・ウールのベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
5	生地の名前④、店頭リサーチ資料作成・・・化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
6	生地の名前⑤、店頭リサーチ資料作成・・・化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
7	生地の名前⑥14、店頭リサーチ資料作成・・・カットソーのベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。
8	リサーチ発表の準備
9	リサーチプレゼン
10	品質について①・・・家庭用品品質表示法、原産国表示についての法律
11	品質について②・・・洗濯絵表示の種類と意味、品質試験について
12	生地とアイテム①・・・ターゲットとテイスト、を知るために雑誌を分析、座標を作る。
13	生地とアイテム②・・・アイテムに合わせて生地を選んで、アイテムの構成をする。
14	アイテム・素材・品質表示の企画
15	期末テスト(品質について、生地の名前)

成績評価の方法
受講姿勢、提出物、筆記試験

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
繊維製品品質管理士、品質管理、テキスタイル企画 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 としてコンバーター、OEM会社にて企画、生産に従事

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル(20ポケット以上) 筆記用具 糊 ハサミ	

配付資料 授業ごとにプリント資料を配布
------------------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションビジネス概論	講義	佐藤 崇	2

授業の到達目標	ファッションビジネス能力検定3級取得
---------	--------------------

授業の内容	ファッションビジネスがどのように成り立っているかを理解する。 ファッション産業の構造や内容を知り、携わる上で必要な基礎知識、用語を習得する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッションビジネスの定義
2	繊維ファッション産業の流れ
3	消費者行動とファッション表現
4	ライフスタイルとファッション
5	お客様の購買行動
6	ファッション産業の概要
7	ファッション小売産業の概要
8	ファッションマーケティングの基礎知識
9	ファッションマーケティング分類、調査
10	マーチャンダイジング基礎知識
11	商品企画・生産・販売の流れ、ファッション流通
12	社会に関する基礎知識・計数知識
13	↓
14	模擬試験
15	まとめ

<b>成績評価の方法</b> 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、模擬試験、授業中に実施する小テストの結果による総合的評価
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める
--

授業初日持ち物 筆記用具、テキスト	学校で準備する教材など プロジェクター
----------------------	------------------------

配付資料
------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	コーディネートワーク I	実習・実技	伊藤 美散	1

授業の到達目標	基本を学び、コーディネートの幅を広げることを目指す。
---------	----------------------------

授業の内容	コーディネートの基本となるさまざまなイメージの理解やテイスト、TPOにおけるコーディネート提案力を養う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリエンテーション・自己紹介
2	カラーージュ 資料収集
3	カラーージュ 制作
4	ファッションイメージ8分類について
5	マップ制作
6	"
7	"
8	"
9	テイスト分類解説、マップ制作
10	"
11	オケージョンについての解説
12	マップ制作
13	"
14	"
15	"

<b>成績評価の方法</b>
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択A	ファッションマーケティング I	実習、実技	佐藤 崇 / オムニバス形式	1

授業の到達目標	流行・トレンドを理解すること、相手に伝える表現力をつける。
---------	-------------------------------

授業の内容	マーケティングとは何かを理解し、トレンド分析を行いニーズにあうイメージ・ブランドの提案を行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	マーケティングとは？
2	トレンド分析(ストリートではどのようなスタイルが流行っているか)
3	ストリートリサーチ(説明、調査)
4	リサーチ・集計
5	調査結果まとめ
6	プレゼンテーション
7	ショップリサーチ(説明、調査)
8	調査結果まとめ
9	調査結果まとめ
10	プレゼンテーション、トレンドショップをリサーチ
11	グループリサーチ 各グループで課題を設定してリサーチを行う(説明)
12	調査
13	調査
14	調査結果まとめ
15	プレゼンテーション 提出

<b>成績評価の方法</b> 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める
--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料    プリント配布
----------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションゼミナール I	実習、実技	佐藤 崇ノオムニバス形式	1

授業の到達目標	SDGSサステイナブルファッションに特化した活動し理解する。
---------	--------------------------------

授業の内容	ファッションと環境の現状を知り、今後のファッションの在り方、サステイナブルファッションとは何かを理解し、今後どのようにして服に付加価値を付けていけるかを考える。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッションゼミナール活動内容の説明
2	環境とファッションSDGSについて
3	↓
4	アップサイクルについて
5	アップサイクルな素材製作
6	↓
7	↓
8	ユニクロスタイルヒント(コーディネート撮影)
9	↓
10	古着の再利用について
11	古着解体(手持ちの服をバラす)
12	↓
13	↓
14	
15	

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションゼミナールⅡ	実習、実技	佐藤 崇ノオムニバス形式	1

授業の到達目標	SDGSサステイナブルファッションに特化した活動し理解する。
---------	--------------------------------

授業の内容	ファッションと環境の現状を知り、今後のファッションのあり方、サステイナブルファッションとは何かを理解し、渋谷・原宿地域を中心に活動を行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ゼミナールⅠでの活動振り返り
2	古着・利用価値について
3	古着の再利用について
4	古着リメイク企画立案
5	↓
6	イメージカラー・タグ制作
7	↓
8	古着リメイク(Reデザイン、再構築)
9	↓
10	↓
11	作品制作
12	↓
13	↓
14	展示準備
15	古着リメイク企画立案

<b>成績評価の方法</b> 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める
--

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料    プrint配布
-----------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ハンドメイド I	実習 実技	矢嶋 久美子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	基本的理論の理解、技術の習得を目標とする。学生ショップで作品を販売をする。
----------------------	---------------------------------------

授業の内容	洋服だけではなく、雑貨小物も作れるように基本から応用作品までを作成し、トータルファッションの一部に出来るようにする
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	ピンクッション	フェルトを使用し、刺繍やアップリケなどをしてオリジナルの作品を作成
2	↓	
3	↓	
4	トートバッグ	基本の作り方から応用作品までを作成
5	↓	
6	巾着袋	基本の作り方から応用作品までを作成
7	↓	
8	ファスナー付ポーチ	基本の作り方から応用作品までを作成
9	↓	
10	↓	
11	自由作品	オリジナル作品を作成
12	↓	
13	↓	
14	↓	
15	↓	

成績評価の方法
: 提出課題の評価    出席状況    授業態度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
フェルト 2枚 ししゅう糸 2~3色 洋裁道具	

配付資料
プリント配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ビジネスマナー	実習・実技	神戸昌子／オムニバス形式	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	就職活動に向けた準備を行い、就職試験に必要な心構え、知識・作法を習得する。
----------------------	---------------------------------------

授業の内容	<p>就職活動の概要、業界、仕事の知識を学び、就職活動に向けての心構え、準備を行う。 自己分析や企業研究を行い、自分の志望や強み、PRポイントの明確化と履歴書・エントリーシートの書き方、身だしなみ、面接のマナーなどのノウハウをオムニバス形式で企業担当者、卒業生、外部の講師を招き、演習なども交えた実践型で学び、習得する。 また、授業の一環として、全員がインターンシップに参加し、学んだことを実際に応用することで即戦力として働く意識を高める指導を行う。</p>
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ビジネスマナー授業の概要 / 就職活動に向けての心構えと準備について
2	ファッション業界の就職戦線情報 / 就職活動のスケジュール・採用状況・面接等の選考方法傾向
3	ファッション業界の仕事を知る① / 業界の構造・業界トレンド・職種と仕事内容・求められるスキル
4	ファッション業界の仕事を知る② / 卒業生を招き、就職活動やキャリア、仕事についてなどの話しを聞く
5	自己理解ワーク① / 自分の志望、強みなどを探る・キャリアプランシートを作ってみる
6	自己分析ワーク② / 自分の志望、強みなどをアウトプットしてみる
7	企業研究① / 企業研究の必要性・企業研究の方法
8	企業研究② / 企業が求める人材像・企業採用担当者の視点
9	履歴書・エントリーシート① / 履歴書・エントリーシートとは、履歴書・エントリーシートの書き方
10	履歴書・エントリーシート② / 履歴書・エントリーシートを書く
11	ビジネスマナー / 一般常識、言葉遣い、ビジネスマナーなど
12	面接演習① / 面接について、自己表現、人に与える印象、身だしなみなど
13	面接演習② / 模擬面接
14	就職活動のポイント総括 / 就職活動・履歴書・エントリーシート・面接のポイント確認
15	インターンシップの概要、心構え / ビジネスマナー授業の総括

成績評価の方法
授業の出席2/3以上、課題の提出、授業の参加態度、提出課題内容による習得度、インターンシップ必須日数の参加とレポート提出

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
百貨店において営業部門長として運営、人材マネジメント、人材開発、採用面接等担う。 国家資格キャリアコンサルタント

授業初日持ち物 色鉛筆・スケッチブック	学校で準備する教材など
---------------------	-------------

配付資料
------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ドレーピング I	講義 実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	ドレーピング(立体裁断)の基礎を習得し、繰り返し数をこなし慣れさせることを目標とする。
----------------------	---

授業の内容	ドレーピング(立体裁断)の基礎を習得し、繰り返し数をこなし慣れさせることを目標とする。 平面構成によるパターン展開との関連性を理解させ、平面・立体いずれも理論上同一であることを認識させる。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	ドレーピングについての説明 天竺(シーチング)の地直し	説明と実習
2	ストレートスカート(2本ダーツ)	トワル組み立て 説明と実習
3	↓	パターンのトレース方法 説明と実習
4	↓	
5	Aラインスカート(1本ダーツ)	トワル組み立て 説明と実習
6	↓	パターンのトレース方法 説明と実習
7	フレアスカート(ダーツなし)	トワル組み立て 説明と実習
8	↓	
9	上身頃①(原型 サイドダーツ・ウエストダーツ)	トワル組み立て 説明と実習
10	↓	トワル修正
11	↓	パターンのトレース 実習
12	上身頃②(パネル原型)	トワル組み立て 説明と実習
13	↓	トワル修正
14	↓	パターンのトレース 実習
15	まとめ	

成績評価の方法
組み立ての完成度、平面パターンの理解度、実習意欲、出席状況、提出物

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
杉野服飾大学特任講師として勤務/株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務/ゲンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務/赤川英株式会社・生産管理部勤務/おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務/モデリスト

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
A4ファイル、天竺(厚地)70cm、裁ちばさみ、シルクピン、ピンクッション、メジャー、ルーラー、筆記用具	

配付資料
プリント(デザイン画)の配布

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	マーケティング プランニング基礎	実習 実技	仲宗根珠子	2
授業の到達目標 (目標とする検定)	職業としてのファッションデザインの考え方を理解し、コンセプトに基づいたフルアイテムのデザインができるように			
授業の内容	<p>ひとつのブランドとしてすべてのアイテムをデザインするために必要な考え方を身につける。 ・季節感・色の組み合わせ・コンセプトに基づいたイメージ、テイスト</p> <p>それら全てが調和しているか、客観的にみてわかりやすいか。 コンセプトマップ作成後、ブランドポートフォリオ(7~10枚程度)の作成。</p>			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	素材の持つ季節感、テイストのジャンル分けの練習			
2	服のデザインから伝わる季節感、テイストのジャンル分けの練習			
3	与えられた設定に基づいてブランドを作ってみる; マップ用の資料を集める			
4	引き続き資料集めと内容のブラッシュアップ、マップ作成			
5	マップ完成、マップをもとに、ブランドコンセプトのプレゼン			
6	自身のブランドを作ってみる; マップ作成のための資料集め			
7	引き続き資料集めと内容のブラッシュアップ、マップ作成			
8	自身のブランドのマップ完成			
9	代表スタイリング3体提案、平絵(後ろ)も描く			
10	代表スタイリングスタイル画の着色、			
11	アイテムごとにデザインを展開してブランドのアイテムのラインナップを考える			
12	ラインナップされたアイテムの平絵を描く(前) A4用紙内でレイアウトすること			
13	ポートフォリオ用のコンセプトシート、カラーサンプル、マテリアルサンプルなどをA4用紙にまとめる			
14	ブランドプレゼン用のポートフォリオとしてブラッシュアップする			
15	自作のポートフォリオのプレゼン、意見交換、提出			
成績評価の方法				
課題に対して取り組む姿勢、ポートフォリオの内容が客観的にわかりやすくまとまっているか				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・制作。 アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務。				
授業初日持ち物	学校で準備する教材など			
筆記用具	マップ用紙、A4ファイル			
配付資料 必要に応じてプリント配布します。				



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	CAD基礎	実習 実技	平良 恵	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	多くの企業で使用されている「東レ・クレアコンポⅡ」を使って実習しながらCADに慣れ、基本操作を習得する。
----------------------	--

授業の内容	CADを使ってどのような操作ができるかを知った上で、自分で操作することに慣れる。 最新機能の3DCADを使用し、企業での使用方法を最低限理解し、操作方法も経験する。 またパタンナーに求められる仕事の一連の流れを体験する事で CADでのパターン作成とパターン作成のみでは無く、その他必要な仕事の方法も練習する
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	3DCADの説明
2	3DCAD ベーシックワンピース操作
3	3DCAD ベーシックブラウス操作
4	・ウエスト削りの練習
5	・2Dの落とし込みパターン作成
6	↓
7	3DCAD 各自作成済 フレアスカート 操作
8	・2Dの落とし込みパターン作成
9	研究パターン ドレーピング作成作品のパターン落とし込み練習
10	工場用パターン作成 縫い代付け
11	縫製仕様書作成
12	縫製展開図作成
13	
14	
15	↓

成績評価の方法	
出席状況	提出課題 ファイル管理 CAD操作の理解度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
学校法人 東京田中千代服飾専門学校 4年(副担任)	(株)NICOLE 6年 婦人服パタンナー経験あり
(株)ジーユー 5年7か月	(株) ハニーズ 3年4か月 販売員経験あり

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 A4クリアファイル(25ポケット以上 または増やせるもの) USB	

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	服飾造形S I	実習 実技	矢嶋 久美子	2

授業の到達目標 (目標とする検定)	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。 パターンメイキング検定3級の取得を目指す。
----------------------	---

授業の内容	田中千代の服飾の基本となる授業である。 基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。 研究作品として、テーマを決め各自デザインを考え、そのシルエットやデザインにあったパターンを描き、素材を選び作製する パターンメイキング検定3級の取得を目指した検定対策を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	パターンメイキング検定3級の対策
2	筆記      平面パターン      ドレーピング
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	▼
11	自由作品                      オリジナル作品を作成
12	<パターン・ソーイング>      各自パターン      カッティング      ソーイング
13	
14	
15	▼

成績評価の方法	: 提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価    出席状況 : テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)提出課題の評価    出席状況    授業態度
---------	---

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料	プリント配布
------	--------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	服飾雑貨企画基礎	実習 実技	三戸浩昭	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	服飾雑貨の企画を基本から理解し、コンセプト立案、企画ボード作成、プレゼンテーションまで一貫した流れを身に付ける。
----------------------	--

授業の内容	服飾雑貨の基本アイテムを使い、企画立案した内容をビジュアルボードとして作成、そのボードを基に企画プレゼンテーションを3週1クールで行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	服飾雑貨企画基礎 オリエンテーション
2	服飾雑貨企画基礎1-① バッグ企画コンセプト立案
3	服飾雑貨企画基礎1-② バッグ企画ボード作成 I
4	服飾雑貨企画基礎1-③ バッグ企画ボード作成 II
5	服飾雑貨企画基礎1-④ バッグ企画プレゼンテーション
6	服飾雑貨企画基礎2-① シューズ企画コンセプト立案
7	服飾雑貨企画基礎2-② シューズ企画ボード作成
8	服飾雑貨企画基礎2-③ シューズ企画プレゼンテーション
9	服飾雑貨企画基礎3-① アクセサリー、革小物企画コンセプト立案
10	服飾雑貨企画基礎3-② アクセサリー、革小物企画ボード作成 I
11	服飾雑貨企画基礎3-③ アクセサリー、革小物企画ボード作成 II
12	服飾雑貨企画基礎3-④ アクセサリー、革小物企画プレゼンテーション
13	服飾雑貨企画基礎4-① マグカップデザイン コンセプト立案
14	服飾雑貨企画基礎5-① マグカップデザイン デザイン画下書
15	服飾雑貨企画 雑貨企画総評

成績評価の方法
授業態度、企画ボードの完成度、プレゼンテーションの完成度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
株式会社ファイブフォックス 服飾企画5年、服飾雑貨企画5年。(コムサデモード、ペイトンプレイス、バジーレ28等) 株式会社三陽商会 服飾雑貨企画20年(バーバリー ブルーレーベル、エポカ ウォモ、ポール・スチュアート、マッキントッシュ・ロンドン等)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 カッターナイフ、定規、両面テープ	プレゼンテーションボード、両面テープ

配付資料
------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザイン画 I	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	「デザイン画基礎」から更に、アイテム別の描き方、企画書作成までの理解と表現法身につける
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FW素材ベースの重衣料～ニットの表現方法。デザイン画と製品図の違い、描き分け。</li> <li>・企画MAP作成。テーマ、コンセプト、ターゲット、オケージョンを設定し、写真、スタイル画、製品図で完成する。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	
2	【重衣料①】
3	テーラードジャケット セットアップで描く JK+SK JK+PT デザイン画+製品図 (ツイード/クラシック柄) ↓ point:テーラードジャケットを正確に描く シングル&ダブルフロント/テーラールカラーバリエ/ポケット/構造線
4	
5	
6	【重衣料②】
7	コート、ブルゾン、ダウン等、コレクション写真使用 デザイン画+製品図 (ファンシー、キルト、ダウン、ファー、レザー) ↓ point:多様なシルエット&素材の描き分け
8	
9	【KNIT/CUT】
10	トップス、カーディガン、その他バリエーション デザイン画+製品図 (ハイ、ミドル、ロー、手編み)※フード/リブなどネックバリエ ↓ point:ゲージ把握&アイテム描き分け
11	
12	
13	【フォーマルDRESS】
14	ドレス トワール写真使用/ディテールバリエーション デザイン画+製品図 (ドレープテクニック/刺繍/ビジュア/スパンコールなど)
15	

成績評価の方法
授業への取り組み方、作品提出

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
色鉛筆・スケッチブック	

配付資料
------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザインCG I	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	フォトショップでのデザイン画制作スキル向上
---------	-----------------------

授業の内容	CGソフトイラストレーター・フォトショップを使用し、ポートフォリオの制作を行う
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	イラストレーター基礎の復習
2	フォトショップ基礎の復習
3	写真共有ウェブサイト・ピンタレストの説明・活用
4	ポートフォリオについて
5	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
6	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
7	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)
8	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
9	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
10	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
11	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
12	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
13	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)
14	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)
15	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)

<b>成績評価の方法</b>
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社(新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当)その後Dicekisプレスルームにてプレス、Eコマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料	プリント配布
------	--------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションビジネス企画 I	演習・実技	佐藤 崇・伊藤 美散	2

授業の到達目標	売れる商品企画、製作を含めてお客様のことを考えた品揃えをショップ運営を通して学ぶ。また上代、下代を考えた商品企画、製作を意識することを目指す。
---------	---

授業の内容	学生ショップオープンに向けて、ブランド企画、商品企画・製作、価格設定などを行い、実店舗での販売活動を行う。またトレンドを意識した商品企画を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ブランド立案・コンセプト決定・イメージマップ制作
2	商品企画、製作
3	商品製作
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	▼
15	年間総括

成績評価の方法
授業態度、出欠席による評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、のり	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料
------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	スタイル画 I	講義 演習 実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	「デザイン画基礎」から更に、アイテム別の描き方、企画書作成までの理解と表現法身につける
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FW素材ベースの重衣料～ニットの表現方法。デザイン画と製品図の違い、描き分け。</li> <li>・企画MAP作成。テーマ、コンセプト、ターゲット、オケーションを設定し、写真、スタイル画、製品図で完成する。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	【重衣料①】ジャケット セットアップで描く JK+SK JK+PT デザイン画+製品図のバリエーション (ツイード/クラシック柄)
2	↓
3	
4	↓
5	【重衣料②】コート/ブルゾン コレクション写真使用/シルエットバリエーション/製品図への展開 (ファンシー、キルト、ダウン、ファー、レザー)
6	↓
7	
8	↓
9	【KNIT/CutSaw】アイテム別 (ハイ、ミドル、ロー) 全て製品図/ハンガーイラストで描く
10	↓
11	【セレクトshop企画マップ製作】 テーマ、コンセプト、ターゲット、オケーション設定+スタイル画、製品図による企画書作成
12	↓
13	
14	↓
15	

成績評価の方法	授業への取り組み方、作品提出
---------	----------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など
----------------------	---

授業初日持ち物 色鉛筆・スケッチブック	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料	
------	--

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションCG I	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	イラストレーターでのデザイン制作。応用操作の理解。
---------	---------------------------

授業の内容	<p>「イラストレーター」を使用してグラフィックデザインを学びます。                  礎から丁寧に勉強するのでカリキュラム終了時には学生がマスターできるようになります。                  他の教科でも活用できるPCワークが身に付きます。</p>	基
-------	---	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	グラフィックデザインとは？イラストレーターの復習
2	タグ制作(説明・デザイン)
3	タグ制作(デザイン)
4	タグ制作(構成・出力)
5	ロゴ制作(説明・デザイン)
6	ロゴ制作(デザイン)
7	ロゴ制作(構成・出力)
8	サンプルからチラシを作る
9	チラシ制作
10	チラシ制作(仕上げ、出力)
11	zine(ジン)アートブックの制作
12	↓
13	↓
14	↓
15	総評

<p><b>成績評価の方法</b></p> <p>授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)</p> <p>出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価</p>
--

<p><b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b></p> <p>杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。                  その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める</p>
---

<p>授業初日持ち物</p> <p>筆記用具</p>	<p>学校で準備する教材など</p> <p>プロジェクター</p>
----------------------------	-----------------------------------

<p>配付資料</p> <p>プリント配布</p>
---------------------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	リテールMD I	講義・演習	伊藤 美散	1

授業の到達目標	マーチャンダイジングの基礎を学び、仕事を理解することを目指す。
---------	---------------------------------

授業の内容	マーチャンダイジングの基礎を学び、小売業における品揃えを理解し、オリジナルショップの企画を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	AWコレクション解説
2	AWトレンド予測マップ制作
3	"
4	"
5	ショップ企画 ターゲット設定
6	マップ制作
7	"
8	"
9	ショップ設定 マップ制作
10	競合店リサーチまとめ
11	ショップ設定 マップ制作
12	品揃えマップ制作
13	"
14	"
15	"

<b>成績評価の方法</b> 授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務
---

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	コーディネートワークⅡ	実習・実技	伊藤 美散	1

授業の到達目標	基本を学び、コーディネートの幅を広げることを目指す。
---------	----------------------------

授業の内容	コーディネートの基本となるカラー、着回しにおけるコーディネート提案力を養う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	配色によるコーディネートについての解説
2	マップ制作
3	〃
4	〃
5	〃
6	1アイテムのコーディネート提案
7	マップ制作
8	〃
9	〃
10	〃
11	着回しコーディネート提案
12	マップ制作
13	〃
14	〃
15	〃

<b>成績評価の方法</b> 授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価
--

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務
---

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など
-----------------	-------------

<b>配付資料</b>
-------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	インターネットビジネス I	実習 実技	柴田 聡	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	ホームページの理解。テーマに沿ったコンテンツの理解、作成。フォトショップの操作、理解、技術の習得
----------------------	--

授業の内容	<p>ファッション業界においてもインターネットの影響は見逃すことができません。ここ数年はホームページだけでなく、スマートフォンなどの端末の普及により、インターネット・SNSは多様化と急激な進歩を遂げています。1年のインターネットビジネスでは、インターネットは何か？ ネットワークとは？といった基礎の知識を学びます。</p> <p>そして、実際に学生個人のホームページを立ち上げ、SNS、情報発信、運営を経験します。また、この授業でフォトショップの基礎を学び、画像作成、レタッチなどをマスターします。Google Gmailのアカウントが必要になります。授業開始前に取得しておくこと。</p>
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	インターネットビジネス、ネットワーク・AIチャットボットを学習する
2	インターネットで発信するテーマを決める。基本テーマは【ファッションについて】コンテンツはオリジナルに限る。写真なども自分で用意すること
3	フォトショップ演習 フォトショップの初歩を学ぶ
4	フォトショップ演習 画像作成 レイヤーを理解する
5	ホームページ制作 バナーを作成
6	ホームページ制作 プロフィールを作成
7	ホームページ制作 コンテンツを作成
8	ホームページ制作 コンテンツを作成
9	フォトショップ演習 画像作成 色調補正
10	フォトショップ演習 画像作成 合成写真の作成
11	フォトショップ演習 画像作成 特殊効果
12	フォトショップ演習 画像作成 写真を思い通りの見栄えにするためのさまざまなツール
13	ホームページ制作 フォトショップを学んだことを活かして再度修正する
14	ホームページ制作フィニッシュワーク
15	ホームページ制作フィニッシュワーク

<p><b>成績評価の方法</b></p> <p>作業は学校のPCのみとなりますので課題はありません。したがってあくまでも授業で行う作業や授業態度で評価します。</p>
--

<p><b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b></p> <p>有限会社檀クリエイト(デザイン・インターネット・メディア制作会社)にてグラフィックデザイン・Webデザイン・ディレクター代表 実績: JAXA、TOTO、リコー、国土交通省、川崎市、Yahoo、楽天などメディア作成</p>
---

<p><b>授業初日持ち物</b></p> <p>スマートフォン、スマートフォンケーブル、ノート、筆記用具。 USBフラッシュメモリーを準備してください。 (他の授業での併用可能)</p>	<p><b>学校で準備する教材など</b></p> <p>ホームページはクラウドプラットフォーム【ペライチ】を使用します</p>
--	--

<p><b>配付資料</b></p> <p>説明用プリント、フォトショップ演習に使う画像は必要に応じて配布いたします</p>
--

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ファッションマーケティングⅡ	実習、実技	佐藤 崇ノオムニバス形式	1

授業の到達目標	マーケティングとは何かを理解し、問題解決に役立てられるようにする。
---------	-----------------------------------

授業の内容	スマートフォンの普及に伴いオンラインショップが増えている中、実店舗はどのようにしてオンラインショップと連携して集客を行っているのか？それをどのようにして売り上げに繋げているのかを理解させる。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	現在の市場はどのようになっているのか？
2	実店舗・オンラインショップの違いは何？
3	o2oとは何か
4	魅力的な集客の仕組み
5	リサーチ
6	リサーチマップ作成
7	プレゼンテーション
8	ブランドリサーチ 業態やカテゴリー毎の特徴を見つける
9	Webリサーチ(説明、調査)
10	Webリサーチ(調査結果まとめ)
11	Webリサーチ(調査結果まとめ)
12	グループリサーチ 各グループで課題を設定してリサーチを行う(説明)
13	グループリサーチ(調査)
14	グループリサーチ(調査)
15	グループリサーチプレゼンテーション 提出

<b>成績評価の方法</b> 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価
---

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b> 杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicakisプレスルームにてプレス、Eコマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める
---

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料    プリント配布
----------------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	コスチュームデザイン基礎	実習 実技	畠山良絵	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	
----------------------	--

授業の内容	テーマをもとにしてコスチュームデザインを描く 発想・リサーチ・構想・その過程への取り組み
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	テーマを決めて そのテーマに沿ってリサーチ
2	構想をもとにデザインを決める
3	デザイン画を描く(3~5回授業程度)
4	プレゼン
5	1~4を1セットとして 年間3テーマを実行する(授業回数はテーマによって異なる)
6	↓
7	PC(Photoshop)でデザイン画を描く練習
8	生地屋巡り→課外授業(生地屋、プリント屋、付属・資材屋などを巡る予定)
9	コスチューム造形に特化したパーツ制作(6回授業)
10	オリジナルデザインのヘッドドレスを制作(10回程度の授業)
11	外部の方の話を聞く会(コスチュームに関するリアルな現場の話、仕事内容、アトリエ立ち上げなど)検討中
12	↓
13	↓
14	↓
15	↓

成績評価の方法	
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	テーマパークにてコスチュームデザイン業務 CANVAS(子供ワークショップ)にてワークショップ開催 劇団ひまわりなどの衣装担当
----------------------	---

授業初日持ち物 デザイン画を描く道具	学校で準備する教材など
-----------------------	-------------

配付資料 必要に応じて配布します	
---------------------	--

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	ニット・手芸	実習 実技	矢嶋 久美子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	手芸基礎知識及び技法、名称の習得 手編みの基礎知識及び技法、名称の習得
----------------------	--

授業の内容	デザインの一部として取り入れられるフランス刺繍・ドロンワーク・スマッキングなどの基礎知識、ニッティング(手編み)鉤針・棒針・アフガン編みの基礎知識及び技法、名称の習得 手芸またはニッティングを用いてオリジナル作品を作成する
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	手芸 フランス刺繍基礎刺し ドロンワーク・スマッキング 説明
2	↓
3	
4	↓
5	ニッティング 基礎編み かぎ編み 棒針編み アフガン編み
6	
7	
8	
9	
10	
11	↓
12	自由作品 刺繍・スマッキング・ドロンワーク ・かぎ編み・棒針 など
13	↓
14	
15	↓

成績評価の方法
: 提出課題      出席状況      授業態度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
部分縫いテキスト    刺しゅう糸(2~3色) フェルト                糸きりばさみ 筆記用具                A4ファイル	

配付資料	プリント配布
------	--------



## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	T-シャツプリント	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	デザイン・枠張り・プリント作業を行いオリジナルT-シャツ制作する。 プリントの種類・方法・工程を理解する事
---------	--

授業の内容	カッティング・転写・シルクスクリーンの方法でオリジナルT-シャツ制作する。 シルクスクリーンでは製版・木枠貼替・刷りの工程で行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	プリントについて基礎知識
2	カッティングラバーシート説明・デザイン作成
3	↓
4	カッティング作業・プリント(T-シャツ完成)
5	転写プリントについて基礎知識
6	写真撮影・デザイン作成
7	↓
8	↓
9	転写プリント作業(T-シャツ完成)
10	シルクスクリーンプリントについて基礎知識
11	デザイン・原稿作成
12	製版(露光・水洗い・ピンホール確認)
13	木枠張り・絵刷(試し刷り)
14	T-シャツ絵刷
15	↓

<b>成績評価の方法</b>
提出課題の評価・実技実習の評価・前期テスト・出席率 出席状況、授業態度、作品評価

<b>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</b>
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社(新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当)その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める

<b>授業初日持ち物</b> 筆記用具 材料費1,000円(インク・シートなど)	学校で準備する教材など カッティングラバーシート プリント転写紙 染料
--	--

<b>配付資料</b>
-------------

## 渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	開講年度	学年	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	2024年度	1年	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択	デザインコンテスト I	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	2年時前期に集中する各種「コンテスト」への参加を目指す。 発想力、表現力、プレゼン力の向上を目指す。
----------------------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ設定、リサーチ、デザイン作業、デザイン画テクニックを演習を通して学ぶ。</li> <li>・後期中に参加出来るコンテストがあればなるべくトライする。応募シート作成法なども学ぶ。</li> </ul>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	
2	【初回レクチャー】 コンテストの種類、概要、応募法、作品作成までの流れを説明。過去の生徒作品の紹介も交えレクチャー。
3	①身近な対象からインスピレーションと創造の可能性を探る
4	好きな「アート」作品からの「色」の抽出→「素材」の見極め→スケッチ→テーマ/コンセプト/デザイン画作成 アクリル絵具使用 5コマでデザイン画/作品紹介シート作成
5	
6	
7	②秋のコンテスト/参加出来る物があればトライ
8	コンテストテーマからインスピレーションソースを探す→イメージボード→スケッチ→テーマ/コンセプト/デザイン画作成 マーカー/アクリル絵具/PC等、希望表現見極める
9	
10	
11	
12	③インスピレーションを感じる分野:文化(映画、演劇、アート、建築、自然界、歴史(西洋服装史)、地理(民族衣装)
13	オリジナルテーマ設定:インスピレーションソースを探す→イメージボード→スケッチ→テーマ/コンセプト/デザイン画作成 マーカー/アクリル絵具/PC等、希望表現見極める
14	
15	

成績評価の方法
授業への取り組み方、作品提出

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
色鉛筆・スケッチブック	

配付資料
------